

常磐・三陸沖における7-10月のカツオの主分布域の 予測手法について

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-03-14 キーワード (Ja): カツオ; 海況予測システムFRA-ROMS; 海面水温; 水温勾配 キーワード (En): 作成者: 増島, 雅親, 岡崎, 誠 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57348/0002001428

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution 4.0 International License.



常磐・三陸沖における 7-10 月のカツオの主分布域 の予測手法について

増島雅親・岡崎 誠

水産庁水産資源調査・評価推進委託事業では常磐・三陸沖のカツオの主分布域の情報が提供されている。本報告では令和 2 年に導入された客観的な主分布域の予測手法を説明する。水産研究・教育機構の海況予報モデル FRA-ROMS による水温データと漁場データの比較により、海面水温が 7-8 月は 22-24℃、9-10 月は 19-21℃、また、7-8 月と 9-10 月ともに 20m 深の水温勾配の方向が東から南向きである海域において、カツオがよく漁獲されていた。平成 22-28 年の各年の、7-8 月と 9-10 月の総漁獲量に対する、上述のパラメータを用いた予測域内におけるそれぞれの漁獲量の割合は、従来の予測のものと同程度であり、現行の手法により同質の予測を定量的に実施できることがわかった。